COMINET LIVE

Communication Network for Live

2006 春 no. 36

有限会社
松井郁夫建築設計事務所
まちづくりデザイン室
165-0023
東京都中野区江原町1-46-12-102/203
TEL 03-3951-0703 FAX 03-5996-1370
URL:http://matsui-ikuo.jp
e-mail:ok@matsui-ikuo.jp

夏みかんの丸漬け

ごあいさつ

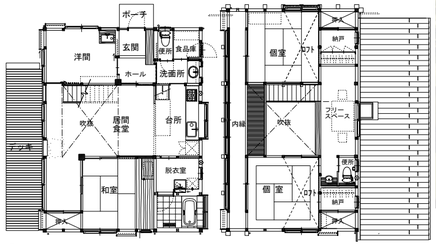
桜の咲く季節になりました
寒かった冬がウソのようです
春の芽吹きは心から嬉しいものです

逗子･旧脇村邸の改修

神奈川県逗子市の蘆花公園にある旧脇村邸の改修が始まります。昭和初期に清水組が建てた和洋折衷の別荘です。
屋根を走るリスの足音を聞きながら調査をしました。逗子は暖かいので、家の周りには葉の大きな木がたくさんあります。数奇屋のこまやかで粋な造りと、緑の葉の組み合わせがみずみずしく、実測は気持ちのいいものでした。
数寄屋造りは職人の卓越した技術に支えられた遊び心にあふれていて、測っているとわくわくさせられます。こうした実測は楽しいだけでなく、むかしの人の知恵」に学ぶことが出来、設計者にとって幸せな事だと思います。
一階の奥には茶席もあり、文化的な生活をしのばせます。東大教授であった故･脇村義太郎氏の遺族はこの建物を物納しました。その後、住民の方々の努力が実り、新しく施行された景観法に基づき保存利活用がきまりました。今年は実地調査と基本計画、来年は設計を、再来年に工事の予定です。地元の皆さんに喜ばれる改修にしたいと思います。

検見川の家

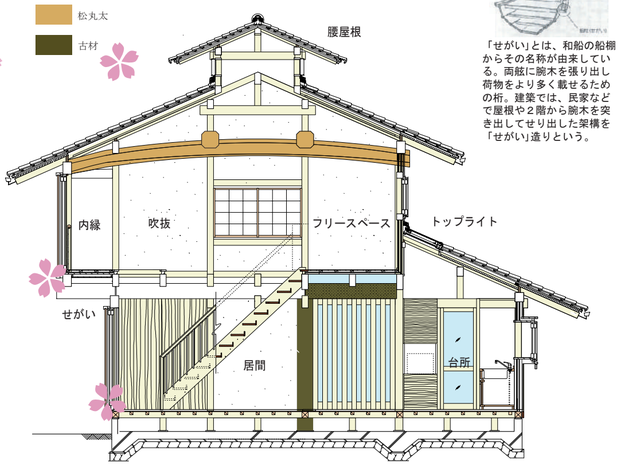
本格的なせがい造りの家　上棟間近！



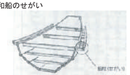
1階平面図　　2階平面図

▲古材が出番を待っています

▲うりかわにむいた松丸太



和船のせがい



「せがい」とは、和船の船棚からその名称が由来している。両舷に船木を張り出し荷物をより多く載せるための桁。建築では、民家などで屋根や２階から腕木を突き出してせり出した架構を「せがい」造りという。

建主さんはたいへん木に詳しく、ご自身も木工を趣味とされている方です。木材へのこだわりもあり、福島まで松丸太の梁材を探しに出かけました。６本の太い松丸太が２階部分に力強く組まれます。
今回は棟の古材の再利用も合わせながらの設計になりました。１階には１尺角の２本の太い古材の大黒柱がどっしりと建つことになります。本格的なせがい造りの家は久しぶりです。
持井工務店もはりきって刻みにかかっています。４月の上棟が楽しみです。見学会は日程が決まり次第ＨＰにてご案内いたします。どうぞお運びください。

DATA

敷地面積	220.27㎡
建築面積	98.91㎡
延床面積	139.21㎡
家族構成	夫婦＋子供１
施工	持井工務店
山	天竜、福島材

ワークショップ「き」組

「葛西の家」上棟式　　施工：風基建設

「この人の山の木を使いたい」と建主さんは檜原村の林業家、田中惣次さんを連れて来られました。惣次さんが心を込めて育てた檜と杉が丁寧に組まれています。一階奥から組みはじめて、手前、二階と組んで木槌で叩いてしめていくと、真っ青な空に力強くて生まれたばかりのようにひかる木肌の骨組みが建ち上がりました。一番立派な檜の梁を正面に外から見えるように組みます。棟札を屋根に上げ、ご夫妻、ご両親、それに田中惣次さんもみえてお祝いをしました。完成は四月下旬の予定です。内覧会はＨＰにてご案内いたします。

DATA

敷地面積	134.91㎡
建築面積	62.51㎡
延床面積	125.29㎡
家族構成	夫婦+子供２人
施工	風基建設
山	田中惣次

上棟は職人の晴れ舞台。
フランス人大工、トニーさんも日本の木組の家を体験しました。

松井事務所･上棟見学会

「国分寺の家・Ⅱ」建て方見学会　　施工：石川工務店

DATA

敷地面積	222.55㎡
建築面積	64.15㎡
延床面積	110.97㎡
家族	夫婦+子１人
施工	石川工務店
山	ＴＳウッド

上
２階の梁を組む

中
大黒柱に組込まれた梁

下
建て方見学会当日、大雨にもかかわらず熱心な方々が見えました

大雨の中、建て方見学会が開かれました。たくさんの方に足を運んでいただきありがとうございました。３日間かけて組まれた木組が、「田の字型」架構のお手本のように出来上がりました。大黒柱は杉の７尺角のＴＳウッドの和田さん自慢の材です。どっしりした風格のある家になりそうです。石川棟梁と渡邊棟梁が一緒に作っている贅沢な現場です。

現在進行中

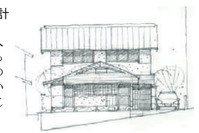
「萩の家」基本設計

先代からお世話になっている、萩の材木コーディネーター･コイケさんの住宅です。地元の設計事務所との協働です。シンプルな木組の架構に日本の伝統的な屋根をかけます。伝建地区の美しい城下町に建ち上がる予定です。

「日野の家」見積中

高幅不動の近く、富士山が見える高台の家です。多彩な才能を持った建主さんと知恵を出し合って基本設計が出来上がりました。屋根庭園もあるオープンで広々した２階が特徴です。石川棟梁を指名です。

「池上･茶室のある家」実施設計

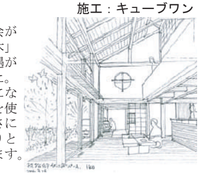


裏千家の稽古場を持つお茶人の住宅です。茶道の先生からご紹介いただきました。坂の途中に数奇屋の風情が似合います。2008年完成を目指しじっくりと進めます。

「那須の茶室」着工　　施工：山装

施工図を検討しながら工事に入っています。茶室は決まりごとが多く、ひとつひとつが勉強になります。夏の完成を目指して、山装さん、よろしくお願いします。

「吉祥寺の家」実施設計　　施工：キューブワン



東京都が中心になって協議会が結成されました。「東京の木」を使うことで銀行融資の優遇が受けられるようになりました。この家が記念すべき第一号になる予定です。桧原村の杉材を使います。吉祥寺のにぎやかさにほど近いところに、ゆったりとした木組の家が立ち上がります。実施図面製作中。